



2018年9月13日

各 位

会 社 名     ゼニス羽田ホールディングス株式会社  
代表者名     代表取締役社長 土屋 明秀  
(コード 5289) 東証第 2 部  
問合せ先     経理部長 小向 久夫  
T E L         03 (3556) 2801

## アグリ事業進出および太陽光型植物工場の稼動に関するお知らせ

当社主要子会社（ゼニス羽田株式会社）で建築を進めてまいりました太陽光型植物工場が完成したことから、本日開催の取締役会において下記のとおりアグリ事業を本格稼動させていくことといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. アグリ事業進出の理由

農業は、気象や人口動向などに鑑み、今後その重要性が増していくと思われる分野ですが、当グループとしても事業領域拡大の一環として捉え、2017年11月9日公表の「ゼニス羽田グループ第一次中期経営計画（2017年度～2019年度）」にも、新規事業として「植物工場を建設して葉菜類・果菜類を栽培・販売する事業を開始する」旨表明しこれまで準備をしてきたものです。

この度、旧千葉第一工場跡地に下記のとおり太陽光型植物工場が完成致しました。当社は2018年10月1日に新持株会社「株式会社ベルテクスコーポレーション」を設立し株式会社ホクコンと経営統合致しますが、アグリ事業をベルテクスグループの新規事業として今後本格稼動させてまいります。

#### 2. 日程

アグリ事業稼働開始時期     2018年10月中旬（予定）

#### 3. 取得資産（植物工場）の概要

(1) 施 設 の 名 称	ベルテクスファーム房総
(2) 所 在 ・ 設 置 場 所	千葉県山武郡横芝光町横芝 1226 (JR総武本線横芝駅隣接)
(3) 設 置 面 積	太陽光型植物工場 2,295 m <sup>2</sup>
(4) 栽培方法と栽培品目等	メビオール(株)が開発したアイメックフィルムを使用した 高糖度ミニトマトを栽培
(5) 取 得 価 額	84 百万円（建築費および設備費）
(6) 資 金 計 画	自己資金により充当

4. アグリ事業に係る投資総額

約 100 百万円（上記の建築費および設備費を含んでおります。）

5. 今後の見通し

本件植物工場の稼働が当期業績に与える影響は軽微であります。なお、来期以降の業績に与える影響につきましては、今後詳細を検討のうえで業績予想に織り込んで参ります。

（参考）当期連結業績予想（2018年5月15日公表分）及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
当期連結業績予想 (2019年3月期)	18,000	2,200	2,400	1,400
前期連結実績 (2018年3月期)	17,117	2,222	2,361	1,962

※当社は、2018年10月1日をもって、株式会社ホクコンとの共同持株会社設立(株式移転)による経営統合を行う予定ですが、当期連結業績予想には、当該経営統合の影響を加味しておりません。

以上